

時期

トピックス

10月  
月上旬

### ■梅田に10万株の花畑 有料庭園が開園！

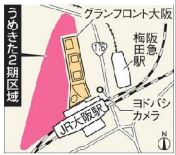
10月7日、うめきたガーデン実行委員会がJR大阪駅北の空き地「うめきた2期区域」に、約10万株の花々に彩られた有料庭園「うめきたガーデン」を期間限定で開催。会場は、普段入ることができない貨物駅の跡地の中央部にあり、そこから「キタ」のビル群が全方位に見渡せる。

花畑ゾーンは約5,000㎡。パッチワークのように、マリーゴールド、ペチュニア、日日草インパステンス、パンジーなどの花壇が広がる。一般公募の「グリーン・サポーター」延べ約230万人とともに、9月の着工から約1ヶ月で完成させた。

見どころは、庭園デザイナー・石原和幸さん製作の大型庭園「未来の大阪」と、電車の車庫と庭が一体になった「ガレージ・ガーデン」。屋根の上をサルビアなどの草花で飾った丸太小屋には、地元のコーヒー専門店「カフェーポオイト」運営のカフェが入る。

開催時間は10時～17時。入場料は、一般=1,000円、小・中・高生=500円。2017年3月20日まで。

▼園内写真



### ■京阪電車×ドラゴンクエスト コラボレーション

10月7日、京阪電鉄がテレビゲーム「ドラゴンクエスト」の30周年を記念し、さまざまなコラボレーションを実施すると発表した。これは、沿線の遊園地「ひらかたパーク」で10月9日から開催のイベント「ドラゴンクエストミュージアム」に合わせたもので、「ドラゴンクエスト30周年記念特別電車」の運行や記念デザインの1日フリーきっぷの販売も行われる。

【コラボレーション概要】(実施期間:2016年10月8日～2017年1月9日)

#### ①「ドラゴンクエスト30周年記念特別電車」

- ・期間限定で、スライムをデザインしたヘッドマークや広告枠からはみ出る程の迫力でデザインしたモンスターの装飾など、車内外がドラゴンクエスト1色に！
- ・使用車両=3000系(8両1編成)

#### ②枚方公園駅が「ドラゴンクエスト」1色に染まる。

- ・枚方公園駅構内や待合室にモンスターが出現する！?
- ・自動改札機を通過するとレベルアップ！！

(ひらかたパークに近い東改札口の自動改札機のうち1台だけ、駅構内から出場する際乗車券を通す、またはICカードをかざすとレベルアップ音が鳴る特別仕様の自動改札機が登場)

- ・設置場所=枚方公園駅 東改札口(京都側から1台目)
- ・実施時間=ひらかたパーク営業日の9時～閉園時間

#### ③「ドラゴンクエスト30周年記念 京阪電車1日フリーきっぷ」を発売

- ・京阪線全線1日乗り降り自由、ひらかたパーク入園券付きの企画乗車券



▼枚方公園駅



10月  
月中旬

### ■大阪地下鉄御堂筋線にデジタルサイネージ付き新車両登場！

10月13日、大阪市交通局が地下鉄御堂筋線の新型30000系電車を、10月20日から1編成運行すると発表した。御堂筋線では2年ぶりの新型車両となる。

#### <新型車両の特徴>

- ・座席下に「足元照明」
- ・空気浄化装置(プラズマクラスター)の設置
- ・季節や時間帯に合わせて5色に変化する車内照明
- ・新幹線グリーン車と同等のロングシート
- ・荷棚や吊り手の高さを変更(女性専用車両のみ低くされる)
- ・一般車と女性専用車両の車内の配色を分別
- ・車内ドア上部にデジタルサイネージを設置(向かって左側は広告枠)

御堂筋線では今後、30000系電車が順次投入され10系電車と置き換えられていく予定。



### ■今秋、関西に駅デジタルサイネージが続々登場！

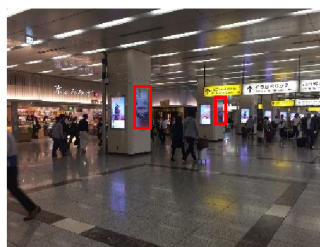
まずは『新幹線京都駅コンコースビジョン』当媒体は新幹線京都駅では初の「デジタルサイネージ」で、改札内中央コンコースに連続して設置しており、当駅の多くの利用者に訴求が期待できる。

次に『阪急梅田エントランスビジョン』当媒体は、JR大阪駅御堂筋口側から阪急梅田駅側に向かう、横断歩道付近に設置。「阪急梅田の玄関口」とも言われる場所で、広告枠の他、行政情報の案内やニュース・天気予報の配信も行う。

#### ▼媒体概要

媒体名	放映開始日	サイズ	放映料金
新幹線 京都駅 コンコース ビジョン	2016年10月15日	72インチ (22面)	15秒×1枠:600,000円 (1ヶ月)
梅田 エントランス ビジョン	2016年12月5日	約275インチ (1面)	15秒×1枠:150,000円 <12月5日～12月18日:75,000円> (7日間)

#### ▼新幹線京都駅コンコースビジョン



#### ▼阪急梅田エントランスビジョン

